



# Top 7 Quality Management Tools for Productivity: A Handy Cheat Sheet

## 生産性向上のための品質マネジメントツールトップ7: 便利なチートシート

品質マネジメントツールは、どのような組織においても、生産性、効率性、品質を高めるために欠かすことはできません。これを達成するには、生産性を重視したツールの活用が不可欠です。以下に、生産性のために最高の品質マネジメントツールをいくつか紹介し、それぞれのツールの簡単な説明と、それらが個人のパフォーマンス、チームのパフォーマンス、そして組織全体の生産性にどのようなメリットをもたらすかを説明します。

ツールの名称	説明	以下により生産性を向上させる
リーンマネジメント	生産工程におけるムダを省き、効率化を図る手法。	ムダを省き、リードタイムを短縮し、スループットを向上させ、プロセスフローを改善することで、生産性と効率を高める。
継続的な改善 Continuous Improvement (CI)	小さな、漸進的な変化を通じて、プロセス、製品、サービスを改善する継続的な取り組み。	継続的な改善に注力し、プロセスの合理化、サイクルタイムの短縮、生産性と効率の向上を実現する。
5S	ムダを省き、効率と生産性を向上させることを目的として、職場の組織化と標準化を目指す手法。	整理整頓された効率的な作業環境を構築することで、検索時間の短縮、安全性の向上、生産性の向上を実現する。
管理図	データを分析し、傾向や異常な変動を特定することにより、プロセスを監視及び管理するために使用される統計ツール。	リアルタイムの情報とデータを提供することで、プロセスを監視及び管理し、欠陥とばらつきを特定し、プロセスの効率と生産性を向上させる。
現場ウォーク	現場で行われている仕事を直接観察し、従業員と話をすることによって問題を特定し、解決する方法。	ボトルネックを特定し、ムダを省き、プロセスを改善することで、生産性と効率を高める。
A3 問題解決	構造化された問題解決手法で、1枚の紙を使って、問題とその解決に必要なステップに関する必要な情報をすべて記録する。	問題解決プロセスを合理化することで、問題の迅速な解決と生産性の向上を実現する。

---

品質機能展開 (QFD)

顧客のニーズや要件を具体的なエンジニアリング要件や生産要件に変換するためのツール。

顧客のニーズと嗜好を特定し、プロセスの合理化、リードタイムの短縮、生産性と効率の向上を実現する。

---